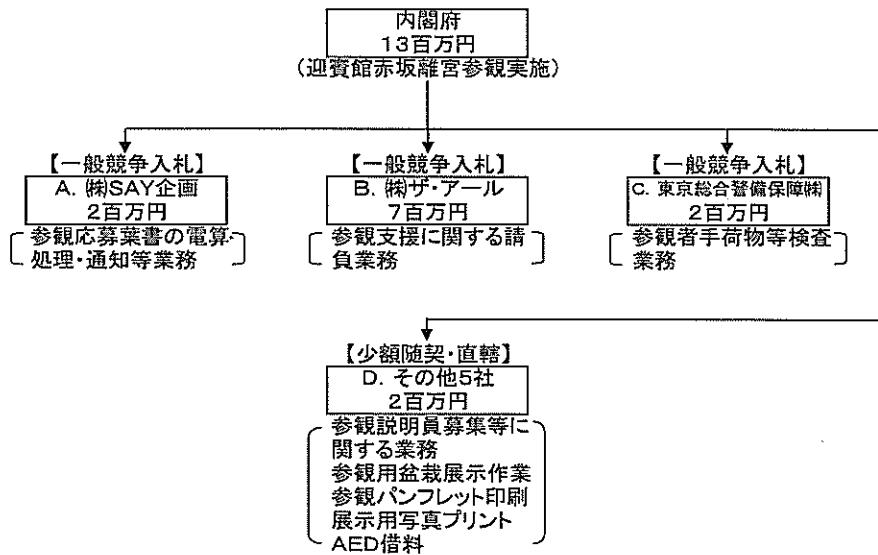


行政事業レビューシート (内 閣 府)

予算事業名	参観経費(赤坂迎賓館)		事業開始年度	昭和50年度		作成責任者	
担当部局庁	迎賓館		担当課室	運営課		沖本 康成	
会計区分	一般会計		上位政策	迎賓施設の適切な運営			
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	迎賓館は、国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開が原則。他方、昨年、建築後100年を迎える宝に指定されるなど歴史的、文化的にも価値の高い建築物であることから参観の希望も多く、国民に対する行政サービスとして公用室等を公開し、迎賓施設・賓客外交等の重要性について広く国民の理解を深めることを目的として実施。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国公賓等の接遇に支障のない時期に参観を実施(夏季に10日間)。参観希望者の募集を行い、応募多数の場合には抽選により参観者を決定。 参観に当たってはボランティア、接遇時の設営、各種説明パネル等により迎賓館の施設・調度品、接遇状況等を説明し参観の内容を充実させている。						
実施状況	平成21年度は、5月の約1ヶ月間に亘り応募を受付、7月末から8月初旬の10日間に参観を実施。参観者数は約1.9万人。なお昭和50年の参観開始以来(平成18年度から20年度は改修工事のため休止)、21年度までで32回実施し、参観者数は延べ約52万人。						
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求	
予算額(補正後)		0	0	13	15	15	
執行額		0	0	13			
執行率		0	0	100.0%			
総事業費(執行ベース)		0	0	13			
支出先・ 使途の把握水準・ 状況	募集受付データ処理や、参観準備段階から事業終了までの各過程において、実施計画、運営マニュアル、報告書等の提出を求め、逐次、進捗状況・内容を確認。						
自己点検	見直しの余地	平成21年度は、夏季参観に加え、同年11月に天皇陛下御在位20年記念慶祝行事として3日間に亘り実施した前庭公開では約1.8万人の参観者があつたことからも、参観への希望は高いものと考えられる。そのため平成22年度以降には効率的広報により参観募集を一層国民に周知するとともに、参観の拡大に向け新規事業として引き続き前庭公開を実施する予定。					
化予算監査の・所効見率	参観者の拡大等国民サービスの向上が期待されるが、公的サービスとしての位置づけを再検討するとともに、コスト面では募集事務の簡素化やボランティアの活用等により、国費ができる限りかからない工夫をすべき。						
補記							



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位:百万円)

A.株SAY企画			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	応募はがき整理、データ入力、抽選処理等	2			
計		2	計		0
B.株ザ・ール			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	電話応対、管理スタッフ、参観支援スタッフ	4			
会場経費、その他	ロッカー・テント借料、運営マニュアル作成、アンケート集計、支援スタッフ事前研修等	3			
計		7	計		0
C.東京総合警備保障株			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	参観者手荷物等検査業務	1			
会場経費	X線検査装置借料	1			
計		2	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてプロツクごとに最大の金額が支出されている者について記載する。
 使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

D. その他5社内訳表

業 務	業 者 名	金額(百万円)
参観説明員募集等に関する業務	ジェネスプランニング株	0.76
参観用盆栽展示作業	松月園	0.49
参観パンフレット印刷	株キタジマ	0.4
展示用写真プリント	株ラボ東京	0.06
AED借料	日本光電株	0.02

合 計 1,73百万円
百万円未満四捨五入 2百万円